

1. 製造業の悩み

- ①ある製造業様では、多くの受注があり、現場がフル回転しているのに利益がほとんど出ていませんでした。
- ②工数・材料費が見積額を上回ってしまっている製品があった為でした。
- ③「**工数・材料費が見える化し、改善したい**」
 しかし月に数千件の受注がある中で、手作業で分析するのは不可能でした。そこで…
- ④「**工数集計をシステムで自動的にやりたい**」
 というご相談を頂きました。
- ⑤ただし操作が複雑だと、現場の負担になってしまい、使えません。多忙な作業員にとって、**操作が簡単であることが不可欠**です。
- ⑥また、システム構築予算にも限りがあります。

2. 解決策

- FileMakerで以下のようなシステムを構築しました。管理者・作業員・経営者全てに益のある仕組みです。
- ①**管理者：指示書発行を自動化**
 見積と連動させ、指示書を自動的に発行できるようにします。
 お客様に出した見積から、そのまま指示書を作れます。
 - ②**作業員：工数かんたん入力**
 iPadやiPhoneで指示書のQRコードを読み取り、工数だけ入力すればOK。現場に負担をかけない単純な作業です。
 - ③**経営者：自動工数集計**
 製品（客先）ごと・工程ごとの集計が出ますので、利益が出ない原因となっている製品・工程が分かります。

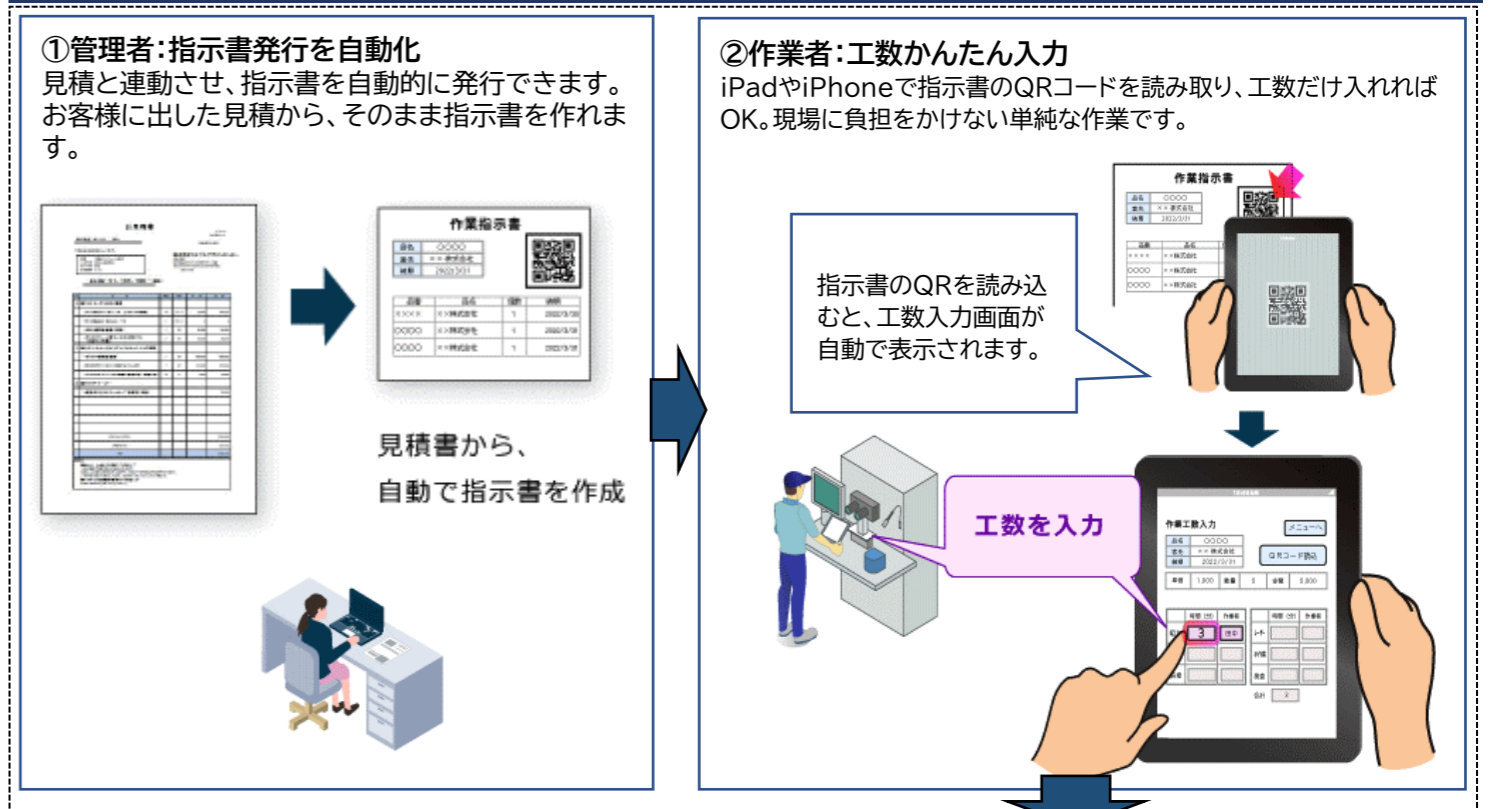
3. 成果

- ①工数集計をすることにより、ネックとなっている製品・工程を割り出し、見積金額の適正化を図り、**売上増につながりました。**
- ②製品の仕掛状況、納期が可視化され、スケジュール管理が**効率化しました。**
- ③手作業だった指示書発行・記入がデジタル化され、作業員と事務担当者の**工数が削減されました。**

4. なぜ他言語ではなく、「FileMaker」をおすすめするのか

- ①**何よりも保守が容易**
 基幹システムは動かなくなるとは大変ですので、何よりも危機管理が大事です。FileMakerはサイズが軽く、柔軟なソフトウェアですので**保守が容易**です。
- ②**システムの小回りがきく**
 年数が経てば、会社の業務内容も変わり、システムに変更を加える必要が出てきます。
 そんな時、FileMakerであれば「柔軟さ」が特徴であり、他の言語に比べて**変更が容易**です。
 また、開発言語が難解ではない為、開発工数を抑えられます。他言語で見積金額が非常に高価だったものについても、ご相談ください。
- ③**iPhone、iPadでどこからでも接続できる**
 外から接続したり、製造や倉庫業務を行いながらモバイルで入力・チェックをするという事も可能です。

5. システム全体図



- ③**経営者：自動工数集計**
 製品（客先）ごと・工程ごとの集計が出ますので、利益が出ない原因となっている製品・工程が分かります。

損益計算
 集計期間：2022年4月1日～2022年4月30日

製品	受注金額	外注金額	材料金額	作業工数金額	経費計	利益	利益率
製品A	2,541,362	330,000	500,000	900,000	1,730,000	811,362	31.9%
製品B	500,442	0	300,000	50,000	350,000	150,442	30.1%
製品C	3,058,942	220,000	1,200,000	1,120,000	2,540,000	518,942	17.0%
製品D	205,410	110,000	55,000	65,000	230,000	-24,590	-12.0%
製品E	665,413	55,000	100,000	550,000	705,000	-39,587	-5.9%
製品F	5,050,666	1,300,000	1,800,000	1,200,000	4,300,000	750,666	14.9%
製品G	110,000	0	80,000	22,000	102,000	8,000	7.3%
合計	12,132,235	2,015,000	4,035,000	3,907,000	9,957,000	2,175,235	17.9%

各工程ごとの工数金額

製品	レーザー加工		溶接		NC旋削		組立		計
	時間(分)	金額	時間(分)	金額	時間(分)	金額	時間(分)	金額	
製品D	100	30,000	100	15,000	100	15,000	50	5,000	65,000

工数と利益が一目瞭然

外注金額、材料費、工数金額、利益率

6. 補助金に応募する事が可能です。

- ①生産性が向上するFileMakerシステムは、「ものづくり補助金」に応募することが可能です。
- ②採択されれば、中小企業は1/2、小規模事業者は2/3の補助金が受けられます。
- ③応募書類は複雑ですが、弊社では、書類作成のお手伝いをいたします（採択された実績がございます）
- ④詳細は別紙「ものづくり補助金を使ったシステム構築による生産性向上」をご参照ください。